

NPO法人 くにたち農園の会

2023 概況報告書

(子育て事業編)

発行: 2023年11月
 NPO法人 くにたち農園の会
 〒186-0011
 東京都国立市谷保5119(やぼろじ内)
 ☎042-505-7200
 HP: <https://hatakenbo.org>

「NPO法人 くにたち農園の会」につきまして

くにたち農園の会は2013年にコミュニティ農園「くにたち はたけんぼ」を開園、2016年にNPO法人として設立。現在、「くにたち はたけんぼ」を筆頭に、「子育て古民家 つちのこや」「ゲストハウス ここたまや」「認定こども園富士見台団地 風の子」「レンタルスペース 畑の家」と5つの事業を展開。「くにたち はたけんぼ」には年間 7000人超、すべての事業所を合わせると年間累計10000人以上の方々を迎えています。私たちは「耕そう！遊ぼう！つかみ獲ろう！東京の田畑で育つ生きる力」をテーマに、「土に根差し、共に育つ、たくましい地域を次世代へ」の実現を目指して、「農体験」と「子育て」を2本柱に、「多様な人々への農や自然 体験の提供」と「0~12歳までの田畑とつながる子育て支援」を実践しています。
 (くにたち農園の会ホームページ <https://hatakenbo.org/>)

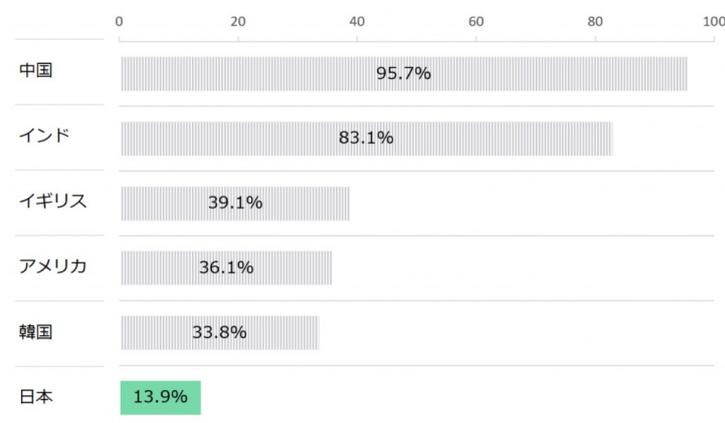
日本の若者、 “将来が楽しみ”ではない?

2022年に日本財団が6か国の若者(17~19歳)を対象に行った調査の自国の将来に関する全質問で、**日本は6か国中最下位**。ことに自国の将来「良くなる」に対しては日本は13.9%、米国36.1%、中国95.7%という結果。多くに若者が、日本の将来に不安を抱えているといえる。
若者の心に、何が足りないのだろう。

参考文献: 18歳意識調査
 「第46回 -国や社会に対する意識(6カ国調査)-」
 報告書 日本財団 2022年3月24日

自国の将来に対する期待感

自国の将来「良くなる」回答者の割合(各国 n=1,000)
 6カ国: アメリカ、イギリス、中国、韓国、インド、日本



将来に希望を持ち、 日々を幸せに過ごすには?

日本の幸福学の第一人者、慶応義塾大学大学院前野隆司教授と一緒に考えよう! 乳幼児期から、地域で安心して育ち、「やらされる」活動ではなく、ワクワクする活動を自分で選択できる幸せ。

地域で多様な人とつながりを持ち、教えたり教え合ったりする兄弟のような関係が生まれやすい環境で、感謝する幸せ。

柔軟に受け入れようとする状況の積み重ねが、いつも前向きで、「何とかなるだろう」と感じる幸せ。

人目を気にせず、自分らしく生きていくことで感じる幸せ。これらは、子育て事業の活動の中にたくさんあります。

4つの因子を満たして、誰でも幸せになりましょう!

参考文献: 幸せのメカニズム 前野隆司著

幸福の4つの因子



「くにたち はたけんぼ」で育くむ心と身体～

生きるって楽しい！につながる農体験

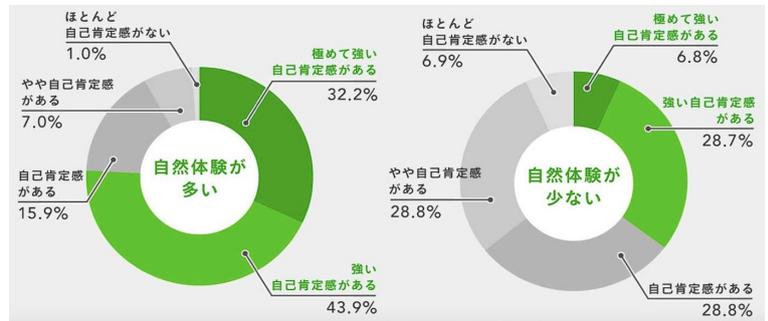
0歳から大人と一緒に田植えや種まき。学校に行きたくない時(日中)、放課後、週末にも集まった仲間と野菜を育ちを楽しみ、調理して食べる。四季折々の表現・創作・農的活動を通して、自分の存在を意識し、ありのままの自分に気づき、やってみたい！楽しい！が五感を研ぎ澄ます。

子どもの頃の自然体験は 自己肯定感を高める

くにたち はたけんぼの自然体験！農的な暮らし・動物とのふれあい、人とのつながりの中で、心と身体の育ちに大切な要素がたくさん含まれています。
◆脳科学東北大学教授の瀧靖之先生と考えよう！

参考文献：
脳科学者が教える！子どもを賢く育てるヒント「アウトドア育脳」のすすめ

自然体験と肯定感の関係 (*小学生の場合)



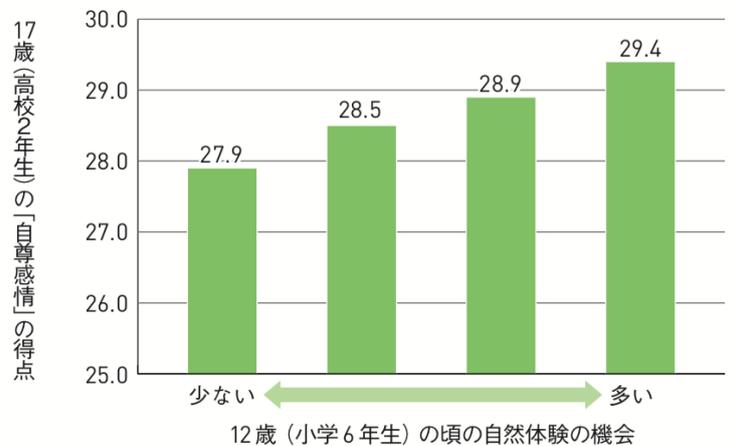
出典:「青少年の体験活動等に関する実態調査」(平成24年度調査)
http://www.niye.go.jp/kenkyu_houkoku/contents/detail/1/84/#pagetopをもとにKIDSNA編集部が作成

農・自然体験で、みんなを巻き込み 豊かな人生につなげよう！

文科省による令和2年度青少年の体験活動に関する調査研究では、小学生の頃に体験活動(自然体験、社会体験、文化的体験)を多くしていた子供は、その後、高校生の時に自尊心(自分に対して肯定的、自分に満足しているなど)や外向性(自分のことを活発だと思う)、精神的な回復力(新しいことに興味を持つ、自分の感情を調整する、将来に対して前向きなど)といった項目の得点が高くなる傾向が見られる。

参考文献:文部科学省 令和2年度青少年の体験活動に関する調査研究結果報告
21世紀出生児縦断調査を活用した体験活動の効果等分析結果より

「体験活動」の影響



「くにたち はたけんぼ」で、 心も耕そう！遊んで学んで、 自己肯定感を高めよう！

乳幼児期から出会う命・人との温もり・本物に出会う自然体験。太陽の光を浴びて、土を触って、生き物の成長を五感で味わう世界。多様な人たちとの価値観や出会いをとおして、自分の振り幅も広がります。自然と前向きに、自らの人生を切り拓く環境につながっていきます。



遊びが学びにつながる日々
ワクワクがいっぱいな活動
くにたちはたけんぼ

